

2003 年 12 月 11 日

BASF、事業戦略に新たな要素を追加 ～収益性向上と顧客利益の拡大に向けた取組みをさらに強化～

- 世界最大の化学会社、事業戦略に新たな要素を追加
- 新生コーポレート・ロゴは、パートナーシップを象徴

BASF (本社 ドイツ・ルーヴヴィヒスハーフェン)は、当社の基本戦略に新たな要素を加え、収益性の向上と顧客利益の拡大に向けた取組みをさらに強化していきます。これまでの戦略に加え、今後は以下の項目の実現も目指します。

将来性の高い分野に設備投資を集中させる

顧客のニーズに照準を合わせたイノベーション (革新) としてビジネスモデルの構築
ナノテクノロジー、材料科学、エネルギー管理技術、バイオテクノロジーの分野における技術革新によるビジネスチャンスの発掘

BASF 取締役会会長のクルゲン・ハンブレヒトは、次のように述べています。 私たちは、これまでの戦略を分析した結果、BASF の基本路線は正しかったと確信しました。将来挑戦しなくてはならない課題にも対応すべく既に確立した事業戦略に新たな要素を加えます。」

新たに事業戦略に追加された項目の詳細は以下の通りです。

将来性の高い分野に経営資源を集中させる

今後、新規に投資を決定する際、市場の魅力と収益性という観点から、最も将来性がある分野に経営資源を集中させます。投資判断を行うにあたっては、主要業績評価指標 (KPI)、すなわち資本コスト控除後の EBIT (利息・税金控除前利益)が最も重要な指標となります。

この指標をツールとして使用し、収益性が資本市場から見込まれる投資回収率に見合ったものとなるようにします。

ハンブレヒトは、「当社の目標は、景気循環における平均的な資本コストを相殺して、余るほどの利益を生み出すことです。BASF は利益ある成長を目指しており、これまでは主に成長率に注目していましたが、今後は収益性をより重視していきたいと思えます」と説明しています。

イノベーション・プロセスの初期段階で顧客のニーズを取り込む

BASF は既存、および潜在顧客を中心に据えた活動を行っていきたく考えています。これは、顧客の具体的なニーズや、顧客と BASF の双方に有利な協力関係を基盤としたイノベーション・プロセスの初期段階で始まります。BASF の目標は、市場主導型のイノベーション、そして革新的なビジネスモデルを提供し、顧客のバリューチェーンとより密接に結びつくことで、双方の競争的優位性を高めることです。

BASF は、顧客との効率的な協力関係の構築を重視してきましたが、今後は長期的に競争力のあるソリューションを提供できる信頼し得るパートナーとして、BASF の位置付けをさらに高めたいと考えています。

News Release
Información de Prensa
Press-Information
Informação de Imprensa
報道情報
INFOCOMALAP
Siaran Akhbar
Communiqué de presse
新聞情報
Pressemedietele
Press-Information

技術革新は新たなビジネスチャンスを生む

ナノテクノロジー、材料科学、エネルギー管理技術、バイオテクノロジーなどの新たな分野は、BASF の事業戦略上において特に重要です。BASF では、これらの分野が将来の化学業界に最も大きな影響を及ぼすと考えています。

ハンブレヒトは、とりわけバイオテクノロジーの可能性に着目しており、次のように述べています。「この分野には、BASF がお客さまと共に活用すべきビジネスチャンスがあります。食品産業、アニマルニュートリション(家畜用栄養素)、農業向け革新的ソリューションを通じて、付加価値を伴った成長の可能性を切り開くことができます。」

新コーポレート・ロゴの導入について

2004年3月から、BASF はコーポレート デザインを一新します。新しいコーポレート・ロゴのほか、ロゴを使用する際の新たな色彩とデザイン要素を導入します。これらを通じて、BASF の将来に向けた戦略は、強固な実績に基づき、そこに新たな要素を整合的に組み入れた「進化」であり、革命ではない事を示します。

新コーポレート・ロゴ：



新たなロゴの基本となる「BASF」の4文字は、伝統および明確な戦略の継続を意味します。文字の前にある2つの正方形は相互に補完しあい、両方が一緒になって初めて完全な四角となることから、双方の成功を実現させるパートナーシップとコラボレーションを意味しています。また、下部に配置した「The Chemical Company」の文字は、BASF が世界をリードする化学会社であり、今後もあり続けるために取り組んでいく姿勢、そしてそれに対する誇りを示しています。

新コーポレートロゴのデータが必要な方は、下記のお問合せ先までご連絡いただきますようお願い致します。

■ BASF Group について

BASF (ビーエーエスエフ)は、原油と天然ガスの他、化学品、プラスチック、高機能製品、農薬、ファインケミカル等の高付加価値製品をお客様に提供する世界の化学業界のリーディング・カンパニーです。BASF の統合生産・経営システムは、ドイツ語の「フェアプント」として知られ、同社の特異な強みであり、コスト面での優位性と競争力をもたらしています。BASF は「持続可能な発展」の基本方針に則って企業活動を行っています。2002年度は約320億ユーロ(約340億ドル)の売上高を計上し、世界で8万9000人の従業員を抱えています。BASF の株式はフランクフルト(BAS)、ロンドン(BFA)、ニューヨーク(BF)、パリ(BA)、チューリッヒ(BAS)の各株式市場において取引されています。同社のインターネットホームページアドレスは www.basf.com です。BASF ジャパン(株)のインターネットホームページのアドレスは www.basf-japan.co.jp。

本件に関するお問合せ先

BASF ジャパン(株)
コーポレート・コミュニケーションズ 担当 小池 TEL 03-3238-2376

BASF ジャパン(株)
コーポレート・コミュニケーションズ
住所：〒102-8570 東京都千代田区紀尾井町 3-3
電話：03-3238-2376
Fax：03-3238-2514
<http://www.basf-japan.co.jp>

+65 6432 3684 (Corporate Communications Asia Pacific)
+49 621 60 9 99 38 (Corporate Media Relations BASF Group)
E-Mail: presse.kontakt@basf-ag.de

